

淡江大學 112 學年度第 1 學期課程教學計畫表

課程名稱	少子高齡化與日本經濟（一）	授課 教師	小山直則 NAONORI KOYAMA
	POPULATION AGING AND JAPANESE ECONOMY(1)		
開課系級	日本政經碩一 A	開課 資料	實體課程 選修 單學期 2學分
	TRJBM1A		
課程與SDGs 關聯性	SDG7 可負擔的潔淨能源 SDG8 尊嚴就業與經濟發展 SDG9 產業創新與基礎設施 SDG12 負責任的消費與生產		
系（所）教育目標			
培育國內外通曉日本政經之高級實務與學術人才，並導引師生致力於日台法政與經貿關係之發展，協助促進國家安全與發展。			
本課程對應院、系(所)核心能力之項目與比重			
A. 通過英檢中級初試及日檢二級。（比重：100.00）			
本課程對應校級基本素養之項目與比重			
1. 全球視野。（比重：20.00） 2. 資訊運用。（比重：20.00） 3. 洞悉未來。（比重：10.00） 4. 品德倫理。（比重：10.00） 5. 獨立思考。（比重：20.00） 6. 樂活健康。（比重：5.00） 7. 團隊合作。（比重：10.00） 8. 美學涵養。（比重：5.00）			
課程簡介	この講義では、日本経済に関するいくつかの教材を用いて、日本経済や世界経済の問題点を議論する。 前半の講義では教員が講義し、後半の講義では学生が報告する。		
	In this lecture, we will utilize several teaching materials to discuss the issues related to the Japanese economy and the global economy. The first half of the lecture will be conducted by the instructor, while the second half will involve student presentations.		

本課程教學目標與認知、情意、技能目標之對應

將課程教學目標分別對應「認知 (Cognitive)」、「情意 (Affective)」與「技能(Psychomotor)」的各目標類型。

- 一、認知(Cognitive)：著重在該科目的事實、概念、程序、後設認知等各類知識之學習。
- 二、情意(Affective)：著重在該科目的興趣、倫理、態度、信念、價值觀等之學習。
- 三、技能(Psychomotor)：著重在該科目的肢體動作或技術操作之學習。

序號	教學目標(中文)	教學目標(英文)
1	この講義では、日本経済や世界経済を経済学的に考察するために基礎理論を学ぶ。 (1) 経済成長の理論 (2) 貿易の決定理論 (3) 地球環境問題 (4) 高齢化社会の社会保障と雇用問題 (5) ソーシャルキャピタルの理論	In this lecture, we will study foundational theories to examine the Japanese economy and the global economy from an economic perspective. The topics covered include: (1) Theories of Economic Growth (2) Theories of Trade Determination (3) Environmental Issues (4) Social Security and Employment Challenges in Aging Society (5) Theories of Social Capital

教學目標之目標類型、核心能力、基本素養教學方法與評量方式

序號	目標類型	院、系(所)核心能力	校級基本素養	教學方法	評量方式
1	認知	A	12345678	討論、發表	討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面)

授課進度表

週次	日期起訖	內容 (Subject/Topics)	備註
1	112/09/11~112/09/17	講義の概要、教科書の説明	
2	112/09/18~112/09/24	経済成長の理論(1)	
3	112/09/25~112/10/01	経済成長の理論(2)	
4	112/10/02~112/10/08	貿易の決定理論(1)	
5	112/10/09~112/10/15	貿易の決定理論(2)	
6	112/10/16~112/10/22	地球環境問題(1)	
7	112/10/23~112/10/29	地球環境問題(2)	
8	112/10/30~112/11/05	予備日	
9	112/11/06~112/11/12	休講	
10	112/11/13~112/11/19	高齢化社会の社会保障と雇用問題(1)	
11	112/11/20~112/11/26	高齢化社会の社会保障と雇用問題(2)	

12	112/11/27~ 112/12/03	ソーシャルキャピタルの理論(1)	
13	112/12/04~ 112/12/10	ソーシャルキャピタルの理論(2)	
14	112/12/11~ 112/12/17	学生報告(1)	
15	112/12/18~ 112/12/24	学生報告(2)	
16	112/12/25~ 112/12/31	学生報告(3)	
17	113/01/01~ 113/01/07	予備日	
18	113/01/08~ 113/01/14	休講	
課程培養 關鍵能力		自主學習、資訊科技、問題解決	
跨領域課程		STEAM課程(S科學、T科技、E工程、M數學，融入A人文藝術領域) 素養導向課程(探索素養、永續素養或全球議題STEEP(Society ,Technology, Economy, Environment, and Politics))	
特色教學 課程		專題/問題導向(PBL)課程	
課程 教授內容		程式設計或程式語言(學生有實際從事相關作業或活動) 邏輯思考 綠色能源 A I 應用	
修課應 注意事項			
教科書與 教材		自編教材:簡報、Onenote 採用他人教材:簡報、Onenote	
參考文獻		初回講義時に指示する。	
學期成績 計算方式		◆出席率： 20.0 % ◆平時評量：30.0 % ◆期中評量： % ◆期末評量： % ◆其他〈学生報告〉：50.0 %	
備 考		「教學計畫表管理系統」網址： https://info.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處 首頁→教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 ※不法影印是違法的行為。請使用正版教科書，勿不法影印他人著作，以免觸法。	